

働き世代のがん対策セミナー②

職域における大腸がん検診が真の成果を発揮するには ～保健師ならびに企業担当者の責務は極めて重大！～

大腸がんは近年男女ともに増加傾向にあり、死亡率、罹患率は40代から急速に上昇し、働き世代の早期発見には正しい大腸がん検診の普及が重要課題となっています。職域においての大腸がん検診受診率向上には保健師、人事管理部門の方の積極的な検査受診干渉が不可欠です。

今回は大腸内視鏡の専門家の鈴木先生をお迎えし、大腸がん検診の正しい考え方、精度管理、受診干渉のポイントについて教えていただきます。便潜血検査は、大腸がん死亡率減少効果が認められている検査です。受診干渉のポイントを知り、成果を発揮する方法について学びます。

講師

講演 職域における大腸がん検診が真の成果を発揮するには ～保健師ならびに企業担当者の責務は極めて重大！～

松島病院大腸肛門病センター松島クリニック診療部長
鈴木康元 先生



開催日 **2022年 7月12日 (火) 13:30～15:00** Zoom Live

参加費 無料

定員 100名様 申込締切：2022年7月5日 (火) まで

申込方法 右記のWeb申込からお申込みください。

Web申込は [こちら](#)

※お申込みいただいた方へ、

2022年7月8日 (金) Zoom URLをメールにてご案内いたします。

スマホからの
申込みはコチラ



女性の健康支援チームセミナー担当
e-mail wcc-joshibu@wellcoms.jp

ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社